

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月26日

愛知県知事 殿

提出者

住 所 愛知県東海市新宝町31番地

氏 名 東レ株式会社 東海工場

工場長 柴田 和彦

電話番号 052-689-1500 (代表)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	東レ株式会社 東海工場
事業場の所在地	愛知県東海市新宝町31番地
計画期間	令和6年 4月 1日 ~ 令和7年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	16:化学工業
②事業の規模	製造品出荷額 5,876,999万円
③従業員数	269名
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	引火性廃油:直接委託処理(有効利用) 強酸:直接委託処理(中和) 有害汚泥:直接委託処理(焼却) 廃石綿等:直接委託処理(管理型) 廃PCB:直接委託処理(分解) PCB汚染物:直接委託処分(分解)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
<p>(管理体制図)</p> <p>工場長</p> <ul style="list-style-type: none">├── 環境保安管理委員会 ─── 関係会社├── 環境保安課長 (処理責任者、処分責任者)<ul style="list-style-type: none">└── 環境掛員 (産業廃棄物処理施設技術管理者)├── 環境保安課掛長 (特別管理産業廃棄物管理責任者)├── 製造部課長 (保管責任者)├── 工務部課長 (保管責任者)└── 総務課長 (保管責任者)	
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	
① 現状	【前年度 (令和5年度) 実績】
	特別管理産業廃棄物の種類 別紙のとおり
	排 出 量 別紙のとおり
	(これまでに実施した取組) 有害汚泥：ピット内の液切りを十分に行い、発生量増加を抑制する。 強酸：廃バッテリーの有価物化による排出量の削減。
② 計画	【目標】
	特別管理産業廃棄物の種類 別紙のとおり
	排 出 量 別紙のとおり
	(今後実施する予定の取組) 有害汚泥：定修時 (1回/年) に緊急で発生する可能性あり。 PCB汚染物：計画的処分を計画する。
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別可能な混合廃棄物は発生していない
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後も発生する予定なし

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 令和5年度 実績なし。		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 令和6年度 計画なし		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組） 令和5年度 実績なし。			
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組） 令和6年度 計画なし			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 令和5年度 実績なし。		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 令和6年度 計画なし		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	
	(これまでに実施した取組) 中間処理業者の現地確認（監査）時に、優良認定および熱回収認定の取得をしていない業者については取得の推進をお願いしている。 新規契約の際は優良認定業者に優先して処理を委託する。		

② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>令和6年度も、定修にてピット清掃等計画している。 環境設定の確実な実行とピット内液切りを十分に行うことで、発生量の抑制に努める。</p>		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	93.96 t	
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>電子 manifests の導入済み</p>		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

項 目			産業廃棄物の種類										
			引火性廃油	強酸	強アルカリ	有害汚泥	廃PCB	PCB汚染物					合計
産業廃棄物の排出抑制に関する事項	排出量	①現状(前年度)	1.97	0.67	0.00	60.65	5.07	25.00					93.4
		②計画(目標)	0.20	0.20	0.00	110.00	6.30	20.00					136.7
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	①現状(前年度)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.0
		②計画(目標)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	①現状(前年度)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.0
		②計画(目標)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	①現状(前年度)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.0
		②計画(目標)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.0
自ら行う産業廃棄物の埋立・海洋処分に に関する事項	処分量	①現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.0
		②計画(目標)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理依頼量	①現状(前年度)	1.97	0.67	0.00	60.65	5.07	25.00					93.4
		②計画(目標)	0.20	0.20	0.00	110.00	6.30	20.00					136.7
	優良認定業者への 処理委託量	①現状(前年度)	1.97	0.67	0.00	54.87	5.07	25.00					87.6
		②計画(目標)	0.20	0.20	0.00	100.00	6.30	20.00					126.7
	再生利用業者への 処理委託量	①現状(前年度)	1.97	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00					2.6
		②計画(目標)	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00					0.4
	認定熱回収業者への 処理委託量	①現状(前年度)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.0
		②計画(目標)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.0
	認定以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	①現状(前年度)	0.00	0.00	0.00	60.65	5.07	25.00					90.7
		②計画(目標)	0.00	0.00	0.00	110.00	6.30	20.00					136.3

※現状(前年度)：令和5年度実績です。